Creative Enzymes®

スレオニンアンモニアリアーゼ

Cat. No. EXWM-5279

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この反□を触媒するほとんどの酵素はピリドキサールリン酸依存性ですが、一部の酵素は代わりに鉄-硫黄クラスターを含んでいます。両方のタイプの酵素によって触媒される反□は、水の初期除去によってエナミン中間体を形成することから始まり（したがって、酵素は元々EC 4.2.1.16、スレオニン脱水素酵素として分類されます）、その後、イミン形態へのタウトメライゼーションとC-N結合の加水分解が続きます。後者の反□は自発的に起こることもありますが、EC 3.5.99.10、2-イミノブタン酸/2-イミノプロパン酸脱アミナーゼによっても触媒されます。いくつかの供給源からの酵素はL-セリンにも作用し、EC 4.3.1.17、L-セリンアンモニアリアーゼを参照してください。
別名	スレオニンデアミナーゼ; L-セリン脱水素酵素; セリンデアミナーゼ; L-スレオニン脱水素酵素; スレオニン脱水酵素; L-スレオニンデアミナーゼ; スレオニン脱水酵素; L-スレオニン水分解酵素（デアミネーション）; L-スレオニンアンモニウムリラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 4.3.1.19
CAS登□番号	774231-81-1
反□	L-スレオニン = 2-オキソブタン酸 + NH3 (全体反□); (1a) L-スレオニン = 2-アミノブテン酸 + H2O; (1b) 2-アミノブテン酸 = 2-イミノブタン酸 (自発的); (1c) 2-イミノブタン酸 + H2O = 2-オキソブタン酸 + NH3 (自発的)
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。